

はろーばいんていあ

Harobora

2017年

4・5月

合併号

NO.211

配布・GM・GL以上（グループ・組内回覧）
人事部配布承認済

★ トヨタボランティアセンター機関誌 ★

東京MYチャレンジ

FUN TO CLEAN.

3月25日(土)
東京(神宮外苑聖徳記念絵画館～
トヨタ自動車東京本社)

2020年東京オリンピック、パラリンピック、そして知的障がいの方たちのスペシャルオリンピックをきっかけに、東京地区をスポーツや多様性、おもてなしの発信拠点に、と立ち上げた「東京MYチャレンジ」。「自ら汗をかく」をキーワードに、旗揚げ企画として、神宮外苑から東京本社までの約5kmを、300人の参加者がウォーキング&ゴミ拾いを行いました。ゴールの東京本社では、トヨタグループによる「車いす講座」も開催され、「声かけしてみませんか…」という小冊子とともに、バリアフリーについて学びました。

みんなでキレイにするぞ～!



有森 裕子さんによる
「ウォーク&ラン クリニック」



早川副会長もゴミ拾いに
参加いただきました



車いすテニスの
三木選手も一緒に
ゴミ拾い



車いす講習会
(東京本社ロビー)



当日配布冊子
「声かけしてみませんか…」

ボランティアは少し敷居が高い気がしていたのですが、今回のイベントは職場の仲間と一緒に楽しく参加できたのがよかったです。ゴミ袋がいっぱいになると、自分たちが道をキレイにした実感が清々しい気分になりました。

車いす講座では、障がい者も健常者も関係なく、人に対する思いやりが大切だ、ということを知ることができ、とても貴重な機会でした。

ボランティアの良さは参加してみないとわからないので、皆さんにも参加をおすすめします!



東京本社 調査部
宮倉 麻里子さん

CONTENTS

東京MYチャレンジ FUN TO CLEAN.	1
祝卒業! 旅立ちセミナー2017	2
第6回トヨタバリアフリー講座 ダウン症への理解を深めよう	2
アカウミガメ産卵地保全活動	3
ぬくもりの会 運転・送迎 給食会サポート ボランティア	4

サンホーム豊田 鞍ヶ池公園への散歩の引率補助ボランティア	4
技能専修コース ベルマーク179,391.6点を寄贈	5
名古屋ウィメンズマラソン ボランティア活動	5
2017年度 東日本大震災被災地復興支援 ボランティア活動 参加者募集!!	6



トヨタボランティアセンターの
シンボルマークです

2017

2月26日(日)

第1部 ミッドランドスクエア
第2部 名古屋マリOTT
アソシアホテル

愛知県内の児童養護施設※をこの春卒園する生徒の門出をお祝いするこのイベントは、三菱商事との共催によるもので、今年で11回目を迎えました。

第1部では専門のNPOを招き、金銭管理をテーマにセミナーを実施。一人暮らしやお金に関する正しい知識や情報について、ボランティアも自身の経験をアドバイスしながら一緒に学びました。

第2部はテーブルマナー教室と施設先輩とのディスカッション。社会に出て奮闘する先輩の話を真剣に聞き入る生徒たちの姿が印象的でした。初めは緊張していた生徒も、ボランティアとの交流を通じて笑顔が溢れ、会場はとても良い雰囲気となりました。トヨタから15名、三菱商事から9名のボランティアが参加しました。

※親の虐待、経済的理由など様々な理由により家庭での養育が困難な子どもたちを擁護し、自立を支援するための施設



お金をテーマに
セミナースタート!



生徒とグループワーク



施設先輩スピーチ



三菱商事ボランティアの皆さんと一緒に

進学や就職といった人生の岐路に立つ生徒さんたちと同じ時間を過ごすという貴重な機会をいただき、とても充実した1日でした。最初はお互い初対面かつ年齢の差もあることから緊張していましたが、徐々に彼らの笑顔が増え、会話が続くようになったことが嬉しかったです。ボランティアとして参加をしつつも、生徒さんたちの将来への想いからは初心に戻ることを、施設先の先輩からはすべて自分次第で状況は変わることを教えていただきました。



広報部
江本 京穂さん

第6回 トヨタバリアフリー講座

★
ダウン症への
理解を深めよう

3月18日(土) トヨタ会館

第6回講座はダウン症をテーマに、豊田市を拠点として活動する「ダウン症児とその他の染色体しょうがい児・者親の会『エンジェル』」の4名を講師に招き、従業員とご家族35名が参加しました。

自身の子を例に、筋力が弱く心疾患が多い、
などダウン症児の身体的特徴のほか、進学、
就職などについて話していただきました。

その後、障がいのある人たちでつくる「オンリーワンゴスペルクワイヤー」のメンバー約20人が登場、身振り手振りを交え3曲を熱唱しました。

講師の1人は「違って当たり前。違いがあってそれがいい」と、多様性を受け入れる社会の必要性を呼びかけました。



講師の体験を中心に
ダウン症について学びました



からだをいっぱいに使ってゴスペルを熱唱



参加者も
リズムに合わせて手拍子

東京パラリンピックを前に、娘たちに障がいがある人のことを正しく知ってほしいと思い、親子で参加しました。

歌を披露してもらったことで、自分たちと同じようにできることがたくさんある、と気づきました。娘たちも楽しんで聞いていました。

元町工場 機械部 梶原 英雄さん
娘の愛子ちゃん(左)、綾乃ちゃん(右)



アカウミガメ産卵地保全活動

赤羽根海岸はアカウミガメの産卵に適した場所として知られていますが、砂浜の浸食が進み生態系への影響が懸念されています。そのため「草方格※」をつくり、砂粒の堆積を促す活動を行いました。

3月25日(土) 田原市 赤羽根海岸

田原工場を中心とした従業員とご家族 約190名が参加し、5月頃から産卵に来るアカウミガメを迎える準備をしました。

※主に砂漠などの緑化に用いられる方法のひとつ。地面にワラを埋め、低い柵を作り、砂を蓄積させ牧草や植樹などの植物が定着できる安定した土地を作ります



まずはビーチクリーンで
砂浜をキレイに



こんなの拾ったよ!



NPO表浜ネットワーク
田中 雄二代表から
草方格づくりの説明



草方格づくり



子どもたちも一生懸命

昨年作製した草方格には
こんなに砂が堆積



完成~!!



妻と2人で初めて参加させていただきました。海岸に放置されたゴミが多くアカウミガメにとっては危険なものだと思いました。皆で力を合わせて完成させた草方格がアカウミガメの産卵の一助になれば幸いです。きれいな海岸を維持するため、自分たちが出したゴミは持ち帰らねばと改めて思いました。



電子制御システム開発部
中嶋 周さん(左は奥様の知佳さん)



運転・送迎 給食会サポート

1月19日(木)
高橋交流館
(豊田市高橋町)

ボランティア

豊田市の高橋地区に住む独り暮らしの高齢者の方との交流を目的とした“ぬくもりの会”の運転・送迎および給食会サポートのボランティアを実施しました。ビンゴゲームや、高橋こども園の園児からの歌の贈り物など様々な催しの後、手作りの給食を食べながら利用者との交流を楽しみました。当日は、民生委員・福祉委員・母親委員会の方と一緒に、トヨタボランティア2名が活動しました。



車いす用の車両を準備



会場に到着



交流会ビンゴ大会



手作り給食

JDRトヨタ(ボランティアサークル)に所属していることもあり、“ぬくもりの会”事務局の方が、毎回新しい企画を生み出し、利用者を楽しませていることはとても勉強になっています。トヨタの社員として、これからも安心・安全な地域づくりに貢献していきたいです。

エンジン設計部
大切 威博さん



サンホーム豊田

2月19日(日)
鞍ヶ池公園(豊田市矢並町)

鞍ヶ池公園への散歩の 引率補助ボランティア

※知的障がいのある18歳以上の方々の自立支援を行う入所施設

入所者の方が鞍ヶ池公園を散歩するための引率補助ボランティアを実施しました。当日は天気にも恵まれて、みなさん元気に公園内を散策。利用者の皆さんの笑顔であふれていました。

当日はトヨタボランティア15名が参加しました。

偶然！僕もだよ！

私、ひつじ年なの



公園内を一緒に散歩

動物園と一緒に
楽しみました



参加者のみなさん

ボランティア活動に参加したことで、自分の日常では何とも思わない道路の段差や施設の不便さに気付くことができました。「ボランティアは大変」と思っていたのですが、さほど負担もなく、何より施設の方の笑顔に元気をいただきました。

人事部
石川 寛さん



技能専修コース

ベルマーク 179,391.6点 を寄贈



2016年技能専修コース(2コース)の受講生108名がボランティア活動としてベルマーク179,391.6点を収集し、大船渡北小学校へ寄贈しました。震災後はじめて学校の校庭で行われる運動会の用具購入に充てられます。技専生の思いが形となり、復興の一助として役立てられています。



児童会
吉田 祥人ボランティア
委員長へ寄贈

2月22日(水)
大船渡北小学校(岩手県大船渡市)



昨年寄贈したベルマークで
購入された運動会用具



仮設住宅が撤去された
校庭で遊ぶ児童たち

収集活動は技専生1人ひとりが職場や家庭などで声掛けをし、多くの方々に協力していただきました。点数ごとに仕分ける細かな作業は想像以上に大変でしたが、今回の活動が実際に役立てられていることがわかり、誰かのために行動することのすばらしさを実感することができました。

これをきっかけに1人でも多く呼びかけて、この輪を広げていきたいと思います。

ユニット生技部
木曾 駿さん



名古屋ウィメンズマラソン

ボランティア活動

3月12日(日)
名古屋市東区桜通

毎年3月に開催される名古屋ウィメンズマラソンのボランティア活動に上郷・下山工場から総勢210名が参加しました。19km地点、37km地点を中心に、コース整理やトイレ誘導などで選手がスムーズに走行できるよう協力し合って活動しました。



コース整理準備



上郷ボランティアは
19km地点



下山ボランティアは37km地点



歩行者誘導

今回で3回目の参加のため、ある程度余裕をもって行動できた反面、無理に道路を横断しようとする人、応援で道路まで出てくる人など、身勝手な行動をする人が多くいたのが残念でした。ボランティアの協力、参加者(含む応援者)すべての理解が必要であることを感じた1日でした。

上郷工場・下山工場 上郷工務部
山中 弘さん



～ 寄り添う気持ちが支えになる ～ トヨタグループ・関係会社16社による

2017年度

東日本大震災被災地復興支援 ボランティア活動 参加者募集!!

2011年6月に活動をスタートしてからこれまで計51回、約1,000名の従業員にご参加いただき、復興のための様々なお手伝いを行ってきました。

発生から丸6年が経過し、徐々に復興が進んでいますが、まだ道半ばです。これまで仲間がつかないできた地元の方々とのご縁を大切に、気仙地区の魅力を感じながら活動してみませんか？



震災遺構



海上セタ船の飾り付け

クール	日程	発着地	募集人数※1	活動内容※2	募集期間
前期	1 6/9(金)～11(日) (2泊3日)	愛知	8名	・仮設住宅団地の草刈り、排水溝整備 ・りんごの摘果(トヨタグループりんご園)	募集中! 4/21(金) ～ 5/11(木)
	2 7/28(金)～30(日) (2泊3日)	愛知	8名	・住田町夏まつり ・学童クラブでの工作教室	
		東京	8名	・大船渡海上セタ船の飾り付け手伝い	
	3 9/1(金)～3(日) (2泊3日)	愛知	8名	・高田松原防風柵づくり ・ワイナリー(ぶどう畑)手入れ	8月下旬～ 9月上旬
後期(予定)	4 10/28(土)～30(月) (2泊3日)	愛知	8名	・すみだ産業まつり ・りんごの玉回し(トヨタグループりんご園)	
	5 11/17(金)～20(月) (3泊4日)	愛知	8名	・陸前高田応援マラソン大会	

※1 トヨタグループ全体での募集人数です。トヨタ自動車からは3～4名参加予定(申し込み状況により変動あり)
応募者多数の場合は抽選となります

※2 活動内容は変更になる場合があります

参加費 愛知発着: 20,000円
東京発着: 18,000円

活動場所 岩手県気仙地区
(大船渡市、陸前高田市、住田町)

参加条件 ・トヨタ自動車(株)従業員の方
(ご家族、OB・OGの方は対象外です)
・別途開催の事前説明会へ参加ください



スケジュール例 ※愛知発着

1日目	6:40	県営名古屋空港 集合
	7:15	名古屋空港 発
	8:25	いわて花巻空港 着 レンタカーで移動
2日目	10:30～	被災地見学・活動 ホテル泊
	終日	活動 ホテル泊
最終日	～12:00	活動
	16:10	いわて花巻空港 発
	17:25	名古屋空港 着
	18:00	解散

※愛知発着の航空機はフジドリームエアラインズ(FDA)を利用予定です

※東京発着の方は東京駅集合、東北新幹線にて東京駅～水沢江刺駅を利用し、その後レンタカーで移動予定です
※集合場所までは各自でお越しください



工作教室



りんごの収穫



お申し込み T-Waveトピックス(時間外)または社会貢献推進部トヨタボランティアセンターHPからお申込みください ※後期は8月下旬～9月上旬頃、前期同様にご案内します

お問い合わせ 社会貢献推進部 トヨタボランティアセンター 担当: 小林・西村

内線 811-3-3573・3586 外線 0565-23-3573・3586 E-mail ac-V8686@mail.toyota.co.jp

ボランティアに参加してみませんか？

ボランティア活動情報はトヨタグループボランティアネットワークシステム「スマイルゆうネット」から検索しよう！

PC・ケータイからさっそく
アクセスしてみよう！

スマイルゆうネット



チェック!

【PCサイト】<http://www.genki365.com/smile>
【携帯サイト】<http://genki365.net/gnkt//>

※閲覧はできますが、活動に参加するにはIDとPWが必要です。お気軽にトヨタボランティアセンターまでお問い合わせください

トヨタ公式企業サイトにバックナンバーが掲載されております
(2011年5・6月合併号以降)。是非ご覧ください!【時間外閲覧】

はろーばらんていあ

チェック!

http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/social_contribution/volunteer/opportunity/v_hello/index.html

